

News Release

Jリーグ所属クラブチームをビジネス・マネジメントの側面でランキング(Jリーグ マネジメントカップ)を初めて発表

- 公表された2014年の財務情報等を基にマーケティング、経営効率、経営戦略、財務状況の4つの視点からビジネス・マネジメントを数値化
- J1 浦和レッドダイヤモンズ、J2 松本山雅FC、J3 FC町田ゼルビアがそれぞれ首位に

デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社(東京都千代田区、代表執行役社長 新田正実)は、2014年シーズンにJリーグから公表されている51クラブの財務情報を中心に、ビジネス・マネジメント(BM)において最も重要なテーマであるマーケティング、経営効率、経営戦略、財務状況を4つのステージに分けて数値化し、J1、J2、J3それぞれのランキングを本日発表する。2014年のBMランキングは、J1は浦和レッドダイヤモンズ、J2は松本山雅FC、J3はFC町田ゼルビアが1位となった。

近年、日本のスポーツは世界レベルでの活躍が目覚ましい。このうち、団体競技で注目を集めている競技の一つはサッカーである。そこにはJリーグの存在があり、多くのプロクラブが切磋琢磨している。クラブチームのマネジメントは、いかにゲームに勝つかという「フィールド・マネジメント(FM)」だけではない。いかにビジネスとして収益を上げ、また事業拡大をするかという「ビジネス・マネジメント(BM)」の側面がある。デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザーはデータ分析の活用によるチームマネジメントの向上に注目しており、データ分析は現在発展途上のスポーツビジネスという領域を大きく発展させる有効なツールと考えている。

数値化方法

- マーケティング、経営効率、経営戦略、財務状況のそれぞれのステージにデロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザーが設定したKPI(Key Performance Indicators: 重要業績評価指標)を設定。それぞれのKPIは以下のとおり
マーケティング: 平均入場者数、スタジアム集客率、新規観戦者割合、客単価
経営効率: 勝ち点1あたりチーム人件費、勝点1あたり入場料収入
経営戦略: 売上高・チーム人件費率、販営費100万円あたり入場料等収入
財務状況: 売上高、売上高成長率、自己資本比率
- 上記のKPIに基づいてリーグ別にランキングに応じたポイントを付与(J1で1位は18ポイント、J2の1位は22ポイント、J3の1位は11ポイントで、それぞれ順位が1つ下がるごとに1ポイント減らす)
- 最終的に4つのステージの累計ポイントによってランキングする

- BM ポイントが同率の場合、マーケティング、経営効率、経営戦略、財務状況の順で順位が上のクラブが上位クラブとなる

「Jリーグ マネジメントカップ 2014」 J1

クラブ	順位	BM ポイント	マーケティング	経営効率	経営戦略	財務状況
浦和レッドダイヤモンズ	1 位	141	46	27	31	37
セレッソ大阪	2 位	137	58	19	28	32
鹿島アントラーズ	3 位	125	45	24	20	36
FC 東京	4 位	123	30	21	28	44
ガンバ大阪	5 位	121	51	15	18	37

はステージ内首位、数字はポイント数

J1 1 位の浦和レッドダイヤモンズの勝因は観客動員数

浦和レッドダイヤモンズはマーケティング分野では 3 位、経営効率、経営戦略分野では共に 1 位、財務状況分野では 2 位と安定した成績を収め、堂々の優勝となった。

好成績を牽引したのは入場者数であり、多くの観客が集まるクラブという認知が多くの話題を呼び、それが多くのスポンサー収入やグッズ販売等の収入に繋がる構造となっていると考えられる。一方、スタジアム集客率等で課題も抱えていることから、今後も継続的に BM 施策を強化していくことが期待される。

「Jリーグ マネジメントカップ 2014」 J2

クラブ	順位	BM ポイント	マーケティング	経営効率	経営戦略	財務状況
松本山雅 FC	1 位	192	71	31	35	55
ジュビロ磐田	2 位	160	70	22	21	47
カマタマーレ讃岐	3 位	159	42	27	42	48
コンサドーレ札幌	4 位	158	55	32	34	37
モンテディオ山形	5 位	150	51	22	35	42

はステージ内首位、数字はポイント数

J2 1 位は地域密着を徹底した松本山雅 FC

松本山雅 FC はマーケティング、財務状況分野では共に 1 位、経営効率、経営戦略分野では共に 2 位となっており、準優勝の磐田に大きく水をあけての優勝となっている。

松本山雅 FC は地域密着を徹底した、責任企業を持たない市民クラブの代表格として認識されているクラブ。特にホームスタジアムのアルウィンが約 2 万人収容の球技専用スタジアムであり、その規模感も功を奏して試合観戦時の臨場感や非日常感を高いレベルで感じられる環境となっており、BM 施策の効果が出やすい状況であったことも勝因のひとつと考えられる。

「Jリーグ マネジメントカップ 2014」 J3

クラブ	順位	BM ポイント	マーケティング	経営効率	経営戦略	財務状況
FC 町田ゼルビア	1 位	75	25	15	16	19
AC 長野パルセイロ	2 位	75	23	12	13	27
福島ユナイテッド FC	3 位	68	16	9	16	27
FC 琉球	4 位	63	18	11	13	21
SC 相模原	5 位	62	15	18	11	18

はステージ内首位、数字はポイント数

J3 1 位はマーケティング分野で長野を抑え FC 町田ゼルビア

J3 の 1 位 は FC 町田ゼルビアとなった。FC 町田ゼルビアはマーケティング、経営戦略分野では共に 1 位、経営効率、財務状況分野では共に 3 位となっており、BM ポイントでは AC 長野パルセイロと並んだものの、我々が重要性が高いと考えているマーケティング分野で AC 長野パルセイロを抑え、僅差での優勝を勝ち取っている。

両チームはフィールド・マネジメント(FM)面での成果たるリーグ戦年間順位でも 3 位および 2 位となっており、BM と FM のバランスを上手く取りながらクラブ経営を行っているクラブと言えるだろう。J3 の段階から BM の重要性を認識しながらのクラブ経営が実践されることは、将来のクラブの伸び代を最大化することに直結するだろう。

スポーツビジネスグループ(SBG)について

チームの強化から観客・ファンの獲得、収益を最大化する商品サービスの開発、スタジアムの建設・運営管理など、スポーツビジネスを成功させるために解決すべき課題は数多く存在します。デロイト トーマツ グループでは、財務会計、戦略、マーケティング・業務改革など、あらゆる分野のプロフェッショナルを擁し、スポーツビジネス領域におけるグローバルでの豊富な知見を活かしながら、全面的に事業支援を行う体制を整えています。

www.deloitte.com/jp/sportsbusiness

< 問い合わせ先 >

デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社

マーケティング

Tel: 03-6213-1180

Email: dtfa.koho@tohmatu.co.jp

デロイト トーマツ グループは日本におけるデロイト トウシュ トーマツ リミテッド(英国の法令に基づく保証有限責任会社)のメンバーファームおよびそのグループ法人(有限責任監査法人トーマツ、デロイト トーマツ コンサルティング合同会社、デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社、税理士法人トーマツおよび DT 弁護士法人を含む)の総称です。デロイト トーマツ グループは日本で最大級のビジネスプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査、税務、法務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー等を提供しています。また、国内約 40 都市に約 8,700 名の専門家(公認会計士、税理士、弁護士、コンサルタントなど)を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイト トーマツ グループ Web サイト(www.deloitte.com/jp)をご覧ください。

Deloitte(デロイト)は、監査、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザーサービス、リスクマネジメント、税務およびこれらに関連するサービスを、さまざまな業種にわたる上場・非上場のクライアントに提供しています。全世界 150 を超える国・地域のメンバーファームのネットワークを通じ、デロイトは、高度に複合化されたビジネスに取り組むクライアントに向けて、深い洞察に基づき、世界最高水準の陣容をもって高品質なサービスを提供しています。デロイトの約 225,000 名を超える人材は、“making an impact that matters”を自らの使命としています。

Deloitte(デロイト)とは、英国の法令に基づく保証有限責任会社であるデロイト トウシュ トーマツ リミテッド(“DTTL”)ならびにそのネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびその関係会社のひとつまたは複数指します。DTTL および各メンバーファームはそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。DTTL(または“Deloitte Global”)はクライアントへのサービス提供を行いません。DTTL およびそのメンバーファームについての詳細は www.deloitte.com/jp/about をご覧ください。